

## 情報公開文書

### 【研究課題名】

パーキンソン病予後予測スケール PDPS の開発

### 1. 研究の目的

本研究の目的は、過去の臨床症状とその後の疾患の進行に有意な関連があるかを明らかにすることです。この目的のため、過去との臨床所見と疾患重症度に関するデータを診療録から収集します。

### 2. 研究の方法

医師主導治験 EDAP に参加していただいた患者さん

#### ●研究期間

平成 31 年 3 月 1 日～平成 32 年 4 月 30 日

#### ●研究に用いる検体・診療情報の種類

情報：病歴、パーキンソン病症状に関する記録、カルテ番号、発症年齢、性別、初発症状等。

### 3. 検体・診療情報の管理

#### 【この研究での検体・診療情報等の取扱い】

医師主導治験 EDAP の治験調整事務局の設置された宇多野病院倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名、住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っております。

### 4. 研究組織

●研究代表者（研究の全体の責任者）：国立病院機構宇多野病院 副院長 澤田秀幸

### 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都市右京区鳴滝音戸山町 8

独立行政法人国立病院機構 宇多野病院 電話番号（代表）075-461-5121

研究責任者： 神経内科 澤田秀幸